

山陽公民館だより



山陽公民館のテーマ「夢」

2025年(令和7年)

3月号

第176号 2025.2.14 発行

赤磐市立山陽公民館

〒709-0827 赤磐市山陽1-10

TEL & FAX 086-955-9777

■3月の休館日: 5日、12日、19日、22日
23日、26日

今月の論語

子曰く、性^{せい}、相近^{あい}し。習^{なら}い、相遠^{あい}し。

(意味) 人の生まれつきの性質にはあまり差はない。その後の学習や教育で差が出る。

人は教育によって善くも悪くもなるのであって生まれつき善い悪いが決まっているのではない、という章句です。誰でも教育によって、持ち前の才能が開花する可能性があるので、学ぶ人も教える人も前向きにがんばっていきましょうということです。過去よりも未来を見た方が学ぶ意欲が出やすいのかもしれません。

この場合の「教育」は、家庭教育や学校教育、社会教育など幅広い「教育」のことです。公民館での生涯学習も大切な機会です。グループのみなさんも、お互いに活動を楽しみながら、たくさんのことを学び合っています。

主催講座のご案内Ⅰ

■講座「模擬観光旅行 ～出雲までの神話の旅～」

バスガイドさんによる模擬観光旅行で、新たな見聞を広め、模擬旅行先の名勝や歴史を楽しみませんか。出雲名物の和菓子も付いています。

日 時 3月9日(日)
午後1時30分～3時30分
案内者 岡村真美さん(バスガイド)
対 象 一般(15名)
参加費 300円(和菓子付き)
受付開始 2月17日(月)



主催講座のご案内Ⅱ

■講座「楽しいエコ工作 ～紙バンドで小物入れを作ろう～」

牛乳パックや古紙などの再生紙から作られた手芸用の紙バンドを使って、蓋つきの小物入れを作ってみませんか。

日 時 3月16日(日)
午前10時～正午
講 師 公民館職員
対 象 一般(10名)
参加費 200円
持ち物 筆記用具、はさみ、洗濯ばさみ10個
受付開始 2月17日(月)



主催講座のご案内Ⅲ

■講座「春休み宿題お助け教室」

春休みの宿題をお手伝いします。
3学期にむずかしかった勉強の復習や新学期の予習もできます。

日 時 3月27日(木)
午前9時30分～10時30分
講 師 公民館職員
対 象 小学生(5名)
参加費 無料
持ち物 宿題や復習・予習したい教科書など
受付開始 2月17日(月)



公民館まつりのご案内

山陽公民館で活動しているグループが、練習や稽古、学習などの成果を発表します。みなさんのお越しをお待ちしています。

日 時 3月1日(土)
午前9時20分～午後2時15分
3月2日(日)
午前10時～午後3時

会 場 山陽公民館

テーマ 夢

内 容 舞台発表、展示発表、体験コーナー
出店コーナー

参加グループ(順不同)

箏・三絃・尺八クラブ、アロハ メイツ、
楽しいウクレレ教室、フォークダンス赤磐
エオノ・プア・マリエ、ムービー赤磐、
お楽しみ大正琴、歌の広場、日本舞踊講座
スマイルダンスクラブ、ウイラニ フラ、
マイレイ フラ、マジック 奇楽クラブ、
弥生会歌謡グループ、パソコン倶楽部、
わくわく大人のぬり絵、スケッチ画教室、
さんよう川柳会、数独 友の会、表装部、
白梅俳句会、心を届ける絵手紙、
手話サークル山陽ももの会、
大山 立山の会、筆ペン・アート、
手芸教室 青い鳥、きもの文化交流会、
Zumba(ズンバ)、
山陽手打ち蕎麦の会、山陽そばリエの会、
茶道の会

出 店 そば(300円) 数量限定
抹茶(400円) 数量限定
チケットの販売は10時からです。
食事の提供は11時から13時です。

駐車場 公民館北の駐車場(約100台)を
借用しています。場所の詳細は公民
館までお尋ねください。

講 座 報 告 Ⅰ

■講座「日本画講座 ～岩絵具で花を描こう～」

1月12日(日)

講師に県展委嘱の的場さんをお迎えし、日本画の連続講座(最終日)を開催しました。

第四回となる今回も、講師の丁寧な個別指導を受けながら実技を行いました。多くの参加者にとってははいよいよ仕上げの工程となり、水干(すいひ)絵具と水と膠液(にかわえき)を指で丁寧に混ぜ、筆で版に乗せていく感じで丁寧にぬっていました。講師の筆のタッチを参考にして、水でぬらした筆を使って伸ばしていくと、美しいグラデーションとなり、一段と鮮やかな作品となりました。気心の知れた参加者同士、和やかな雰囲気の中で、作品を完成させていきました。

この講座が新たなグループ活動につながることを楽しみにしています。



心を込めて



イメージを持って



素晴らしい作品



素敵な作品



個性豊かな作品

講座報告Ⅱ

■講座「新春初笑い らくご山陽亭」

1月19日（日）

ふじの舎扇蝶さんによる落語の会を開催しました。昨夏開催した際、大好評で、多くのみなさんから再演の要望があったので、第2弾「新春初笑い」と銘打って開催しました。

観客の53名は、扇蝶さんのせりふやしぐさの一つ一つに大笑いしながら、生（なま）の落語の世界に浸りました。古典落語「ん廻し」では、新春らしく運のつく噺（はなし）で大いに盛り上がりました。同じく古典落語の「親子酒」では酒を飲むしぐさにも大きな拍手が起こりました。こちらも新春らしく、ほのぼのとした笑いに包まれました。

「初笑いができてよかった。年の初めにふさわしく大笑いできた」「夢中で聞いた。日頃の雑事を忘れることができ、楽しかった」「うどんに唐辛子が山盛りになるところで大笑いした」など、新春らしい話題で、笑い声が響く高座（講座）となりました。

まさに、「招福万来」「笑門福来」のひと時でした。みなさんにとって幸多い年になりますように…。



ワクワクドキドキ



まくら



酒を飲む



飲み干す



しぐさに笑う



うどんをすす

講座報告Ⅲ

■講座「はぎれ布が大変身！ ものづくり講座」

1月26日（日）

講師に山陽公民館グループ「楽しいウクレレ教室」の岡本さんをお迎えし、はぎれ布を再利用したものづくりの講座を開催しました。

布ぞうりの製作に取り組んだ参加者は、まず、講師による布の編み方や道具の使い方について、実演を見ながら説明を聞きました。その後、一つ一つの手順を確認しながら、専用の道具を使ってはぎれ布を編んでいきました。「なかなかうまく締められないけど…」「きつく締めた方がいいのかしら」など、試行錯誤しながらの製作となりましたが、かわいらしい布ぞうりが次々にできあがりました。

布ぞうりは、古布などのはぎれ布を使うため、自然環境にやさしい生活につながります。また、足指を使って履くので、足指の筋肉が鍛えられ、外反母趾（がいはんぼし）や扁平足（へんぺいそく）など、足のトラブルが改善すると言われています。さらに布が汗を吸い取ってくれるので特に夏場には気持ちの良い履き心地が特徴です。巷で静かなブームです。

講座では「思った以上に、素敵なぞうりが編めたわ」「履き心地がとてもよさそう」「気を遣わず、のんびりと楽しい時間が過ごせたわ」「家でも作ってみたい」「エコな生活につながるわね」など前向きな感想があり、微笑ましい講座となりました。



お知らせ

■グループ活動の成果を披露しました

公民館グループ「心を届ける絵手紙」のみなさんの「絵手紙の年賀状」を展示した作品展を開催しました。絵と文字がいずれも絶妙で、一枚一枚じっくり読んでいくと、ほのぼのしたり、ほっこりしたりするなど、温かい気持ちになるとともに手描きの温かさを実感することができました。



お知らせ

■「はり絵 なつかしい思い出」展を開催しました

今回は、はり絵の作品を展示しました。「地元の人の作品を見るって楽しいわね」「近所にもすごい人がたくさんいるわね」など、楽しい会話が弾んでいます。



お知らせ

■ささやかなできごと

職員が、已年ならではの縁起物を製作し、公民館の玄関に掲示しています。

細部にまでこだわった蛇の切り絵、梅結びを取り入れた水引の蛇、折り紙の蛇などです。お越しの際、ご覧ください。

